

令和7年度 保護者による学校評価（結果）回答：104人（1年生47人、2年生24人、3年生33人）

\*評価基準はつぎの4段階です。

1：とても思う 2：そう思う 3：あまり思わない 4：そうは思わない

評価項目	具 体 的 項 目	回答率 (%)				思う (1+2)	思わない (3+4)
		1	2	3	4		
スクールポリシー	1 知・徳・体の調和のとれた「生きる力」が身につくよう指導している ※知（確かな知識）、徳（豊かな人間性）、体（逞しい心と体）	9	82	9	1	90	10
	2 地域や国際社会に貢献できる力を育む指導をしている。	8	65	25	2	73	27
	3 主体的に学ぶ意欲と、目標実現に向かう力を育む指導をしている。	12	68	17	3	80	20
学校運営	4 生徒一人一人を大切に、個々の生徒の自己実現・進路実現につなげる教育活動を実践している。	18	66	15	1	84	16
	5 ホームページや報道等を利用し、保護者・地域へ情報を発信している。	28	63	8	1	91	9
	6 学校で配布した案内や連絡は家庭に届けられている。	23	57	17	2	81	19
	7 人権意識の向上(人権に関する知識や技能、偏見や差別に気付く感覚など)に努めている。	13	65	21	2	77	23
学習指導	8 保護者（PTA）・同窓会・地域社会と連携し様々な取組を行っている。	17	72	8	3	89	11
	9 丁寧な学習指導で生徒に基礎学力を定着させている。	13	63	23	1	76	24
	10 生徒の成績等について保護者へきちんと知らせている。	18	67	12	3	86	14
特別活動 HR活動	11 学校の教科指導や授業内容に満足している。	11	64	24	2	75	25
	12 学校行事（各種講演会等含む）やホームルーム活動を通して生徒の健全育成に取り組んでいる。	17	78	5	0	95	5
	13 学級懇談会や三者面談を実施し、生徒の学校での様子をきちんと知らせている。	20	67	12	1	87	13
生徒支援	14 部活動を奨励し、学校生活を充実させる指導を行っている。	11	71	16	3	82	18
	15 校則（生徒指導細則）は、学校や地域の状況、社会の変化を踏まえた内容である。	14	72	14	1	85	15
	16 保護者と連携して生徒の規範意識の向上や生活習慣の改善、学習規律の確立に取り組んでいる。	13	67	15	4	81	19
進路指導	17 いじめを生まない環境づくりや意識の向上に努めている。	13	67	17	2	81	19
	18 進路に関する資料（説明会、講演会等）や情報（奨学金、模試等）を適切に提供している。	19	72	8	1	91	9
	19 課外講座（早朝・放課後・検定等）や入試対策は、有意義で生徒の進路実現に向けて効果的である。	17	69	14	1	85	15
環境・施設	20 生徒の適性や希望に応じた進路指導に努めている。	18	61	19	3	78	22
	21 清掃が行き届いており、きれいな学校である。	11	63	21	6	73	27
健康・安全指導	22 学校の施設・設備は安全で、校内美化が充実している。	11	62	24	4	72	28
	23 生徒の健康管理に努めており、保健室を利用しやすい環境である。	17	72	11	0	89	11
	24 生徒理解に努めており、悩みごとなど相談しやすい。	15	60	23	2	75	25
	25 生徒の登下校中の安全、交通事故防止など安全指導に努めている。	10	63	25	2	73	27
	26 学校の帰宅時間は守られている。	21	75	5	0	95	5
	27 校内外の事件・事故の未然防止に努めている。	12	70	15	3	82	18

※端数は四捨五入のため、合計が100にならない場合があります。